

政策の基本	人づくり
人づくりの視点	人を活かす

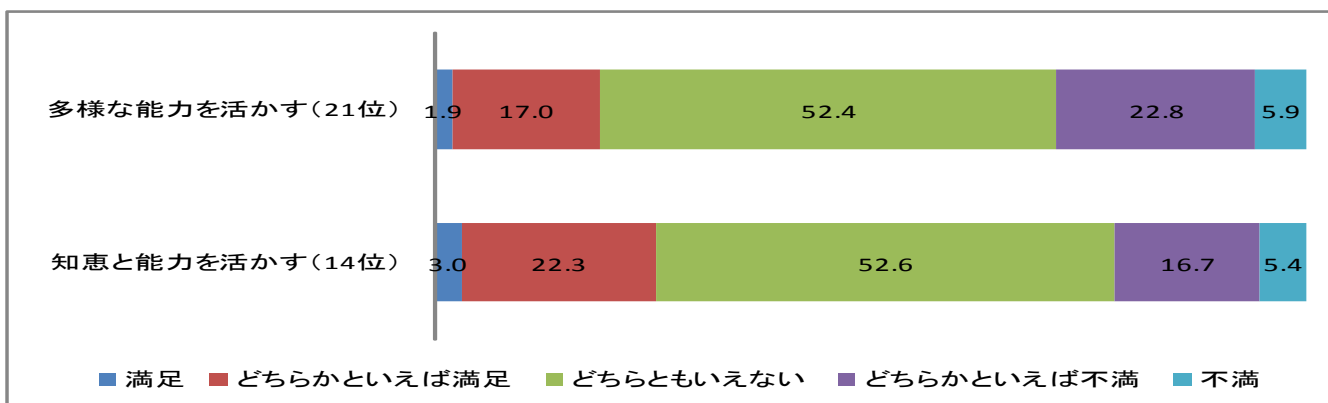
1 プロジェクトの概要

目 標	・自らの個性や能力を活かし、とちぎづくりの担い手として活躍できるよう、若者や大人の社会参加を促進します。 ・長年培ってきた知恵や能力を活かし、とちぎづくりに参画できるよう、シルバー世代の社会参加を促進します。
取組の方向	☆多様な能力を活かす ☆知恵と能力を活かす

2 成果指標等の状況

成果指標	基準 (基準年)	目標 (H27)
①社会貢献活動参加率	18.0% (H22)	県民2人に1人以上の参加を目指す
出典：県政世論調査		

【平成22年度県民満足度調査結果（満足度）】



3 プロジェクトの展開方針

☆多様な能力を活かす

○社会貢献活動への理解促進による社会参加促進
①NPO、ボランティア等の社会貢献活動への参加促進 地域ボランティア団体等による道路、河川、県営都市公園の美化活動を支援します。 ②寄付文化の醸成 NPO等が社会貢献活動を実施していく上で、活動資金の確保が必要となっており、NPO等が寄付を集めやすい環境を整えるため、寄付税制の説明会等の普及啓発活動を実施します。
○マッチング機能強化 ○県民協働の仕組みづくり
①社会貢献活動に参加したい人と活動とのマッチングを行う関係機関相互のネットワークの形成 NPO、ボランティア団体、企業、地域団体等がインターネットを通じて、自由に登録し、相互の情報が共有できる「地域・協働・創造Webサイト」を整備します。 ②地域づくりや様々な課題解決に協働で取り組むための出会いと協議の場づくり NPO、企業、行政等を構成員とする協議をする場（プラットフォーム）を設け、県政や地域に関わるテーマについて、調査検討、事業企画を行い、協働で事業を実施します。

☆知恵と能力を活かす

○社会参加の仕組みづくりや交流機会の確保

- ①シルバー大学校等における社会参加のきっかけづくりと人材の養成
退職前の方などへの情報提供をはじめ、老人クラブの地域支え合い活動等への支援やシルバー大学校生の社会参加を促進するためのカリキュラムの見直しなどを行い、円滑に社会参加できる仕組みづくりや人材の養成に取り組めます。
- ②技能等の発表と伝承の場づくり
経験豊かな高齢者の知識や技術を次世代に継承するため、「地域文化伝承団」の活動を支援します。

○就労支援の充実

- ①就労相談や就職情報の提供など、多様な働き方への支援
シルバー人材センターの事業活動についての広報活動を実施し、高齢者が働く機会の拡大に取り組めます。